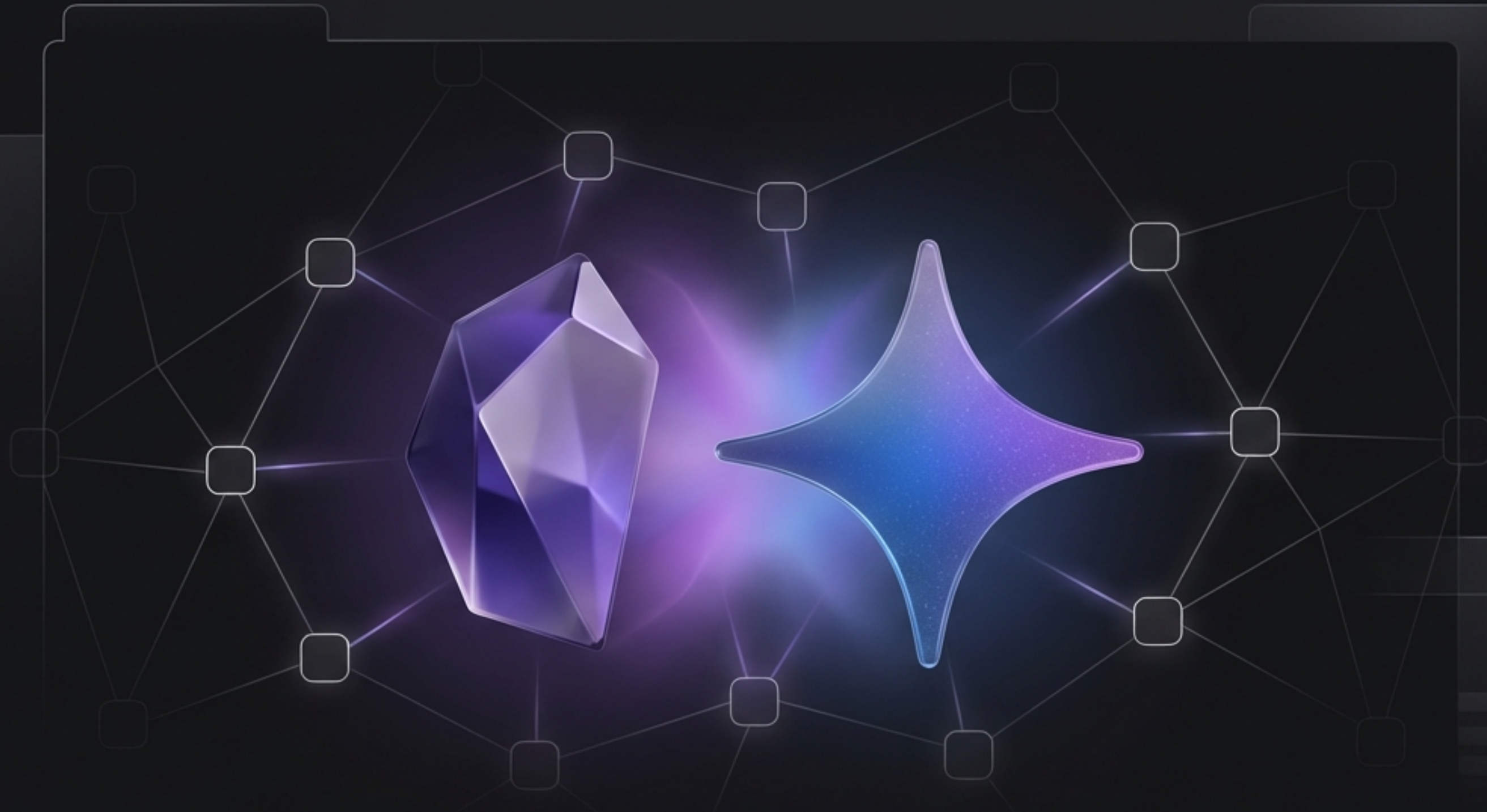




Obsidian Gemini Helper: あなたの 「第二の脳」を「自律思考するパートナー」へ

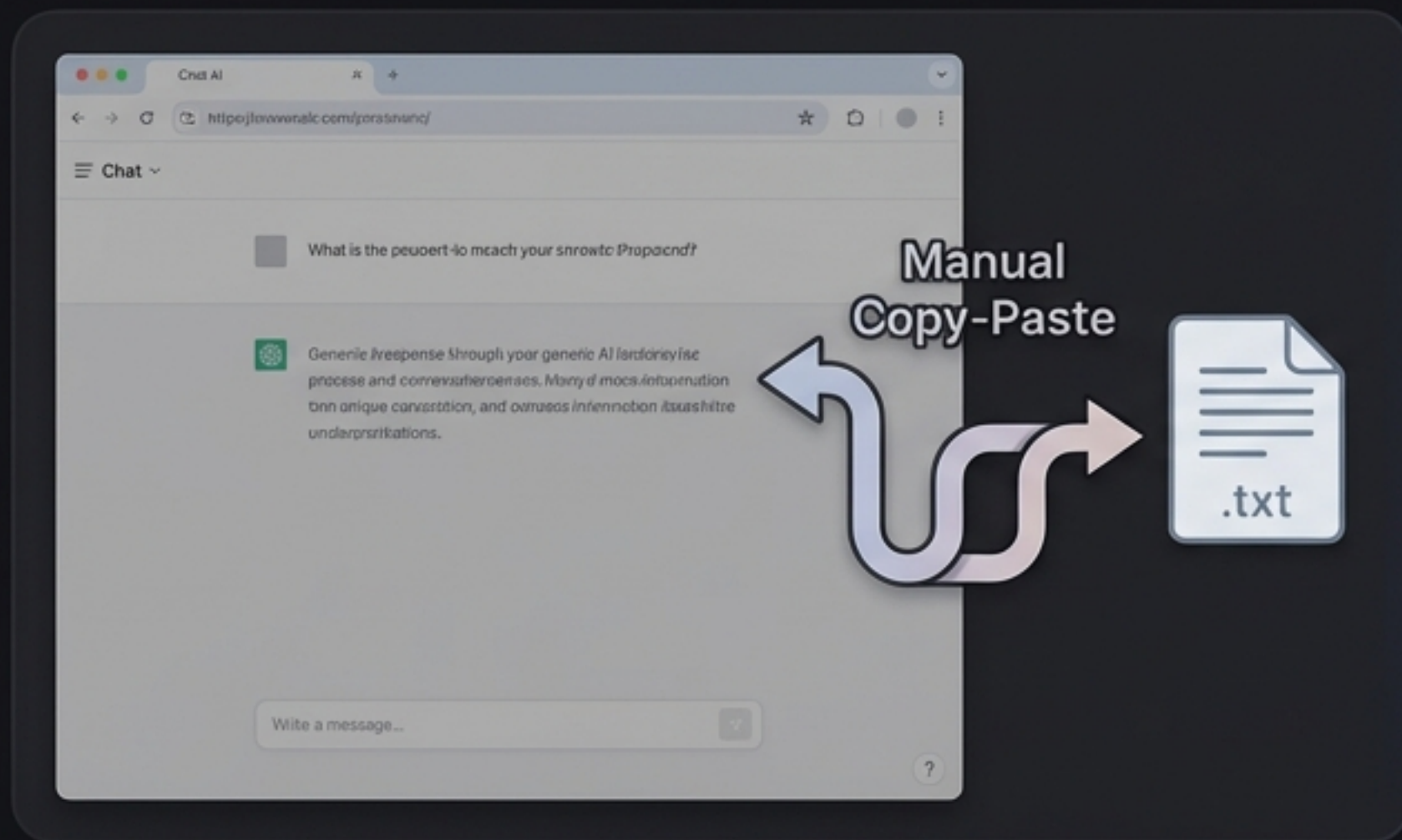
チャット、RAG、そしてノーコード自動化。Google Geminiの頭脳をローカルの知識ベースに完全統合。

Powered by Google Gemini API | Free & Open Source

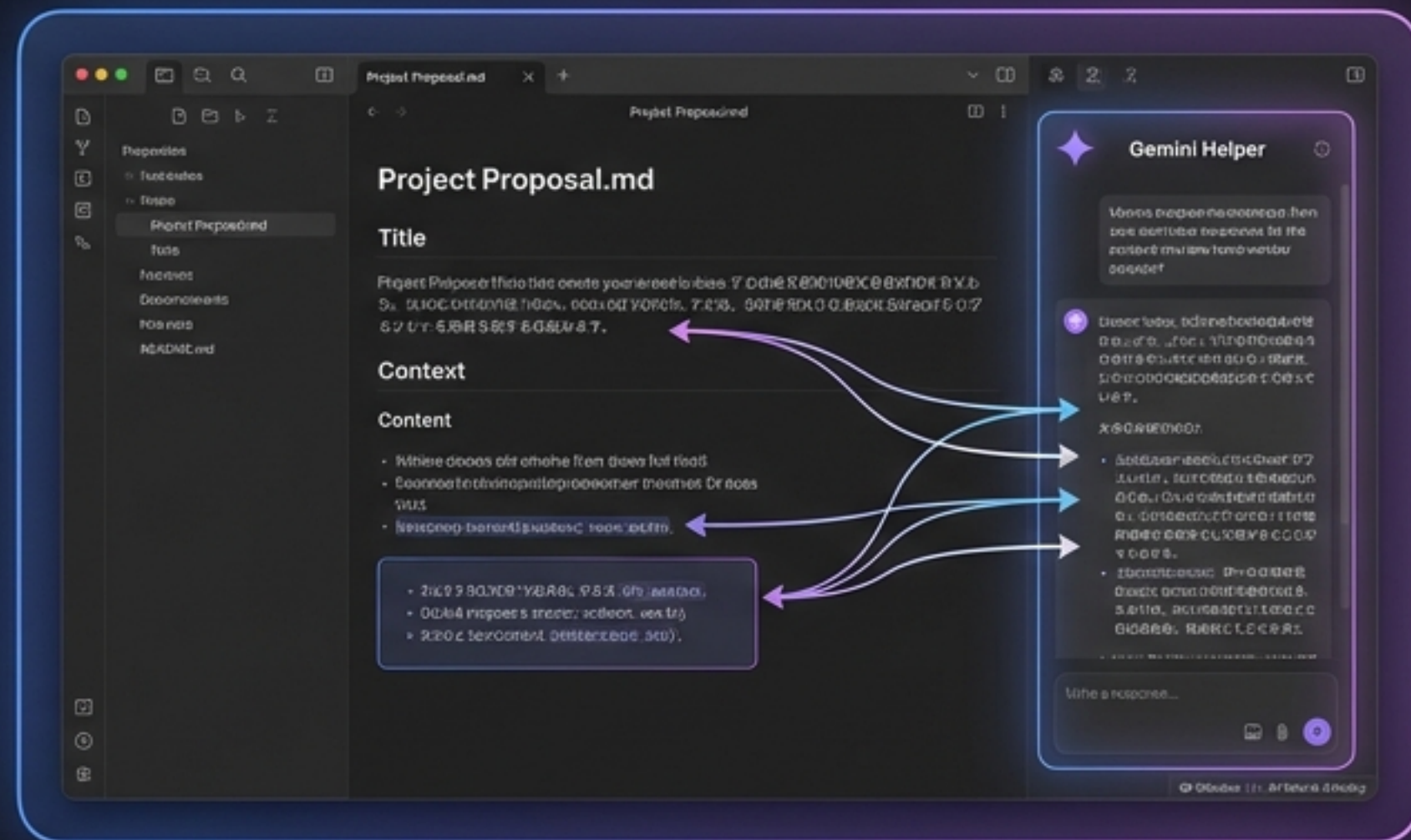
NotebookLM

「保存する場所」から「共創する場所」への進化

Browser AI (Disconnected)



Gemini Helper (Integrated)



圧倒的な文脈理解

ブラウザへのコピペは不要。AIがあなたの「今開いているノート」や「Vault全体」を直接読み込みます。



ただのチャットではない

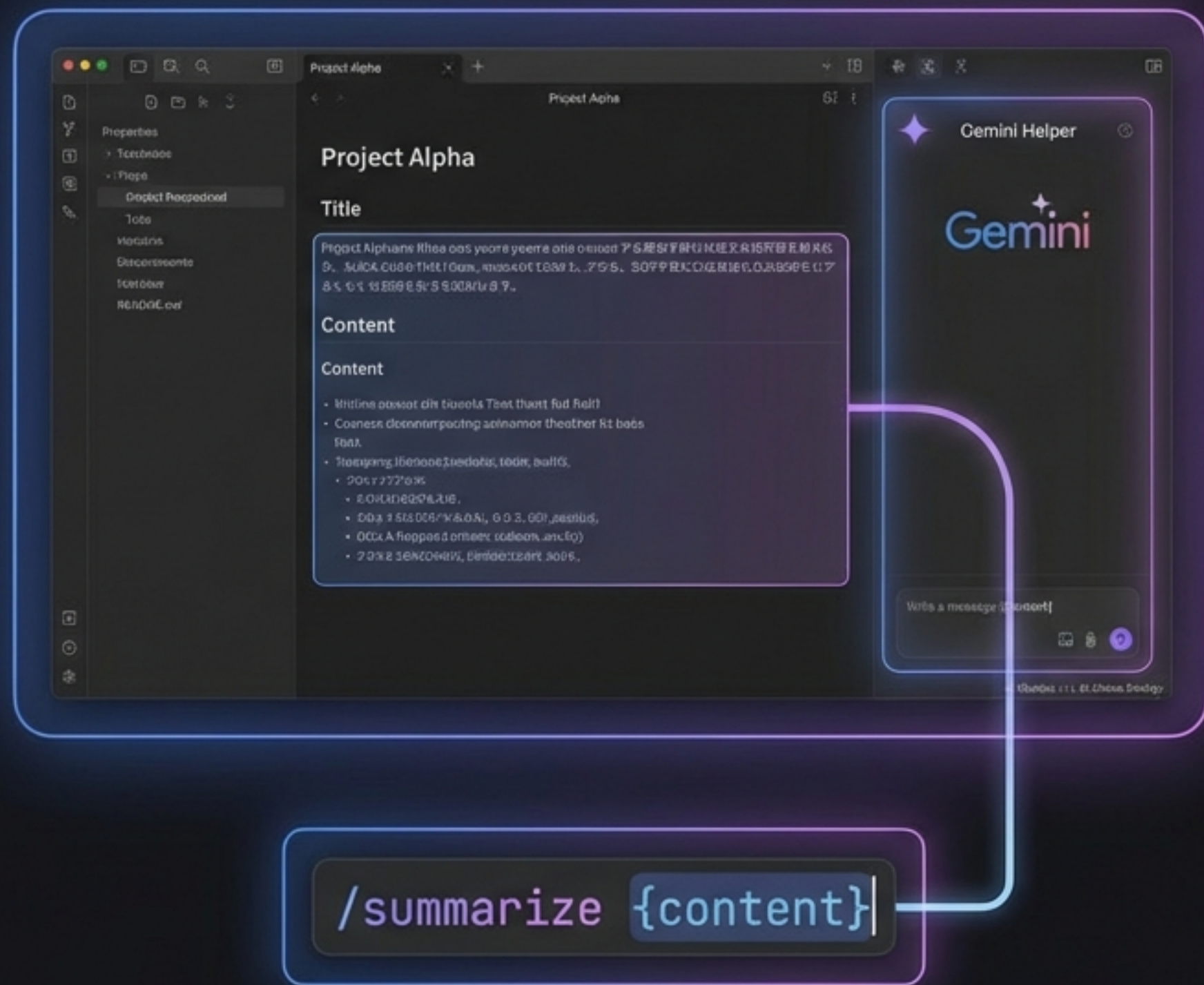
テキストを返すだけでなく、ノートの作成、編集、フォルダ整理まで、AIが「手」を使って実行します。



コストゼロで開始

Google Gemini APIの無料枠（Free Tier）を利用可能。高性能モデルを無料で使い倒せます。

Level 1: コンテキスト認識型チャットとスラッシュコマンド



• コンテキスト認識

- '{content}' (アクティブなノート) や '{selection}' (選択テキスト) 変数を使うことで、説明不要で即座に壁打ちが可能。

• スラッシュコマンド (/commands)

- `/summarize`

長文の要約を瞬時に生成。

- `/rewrite`

選択範囲を「カジュアルに」「学術的に」リライト。

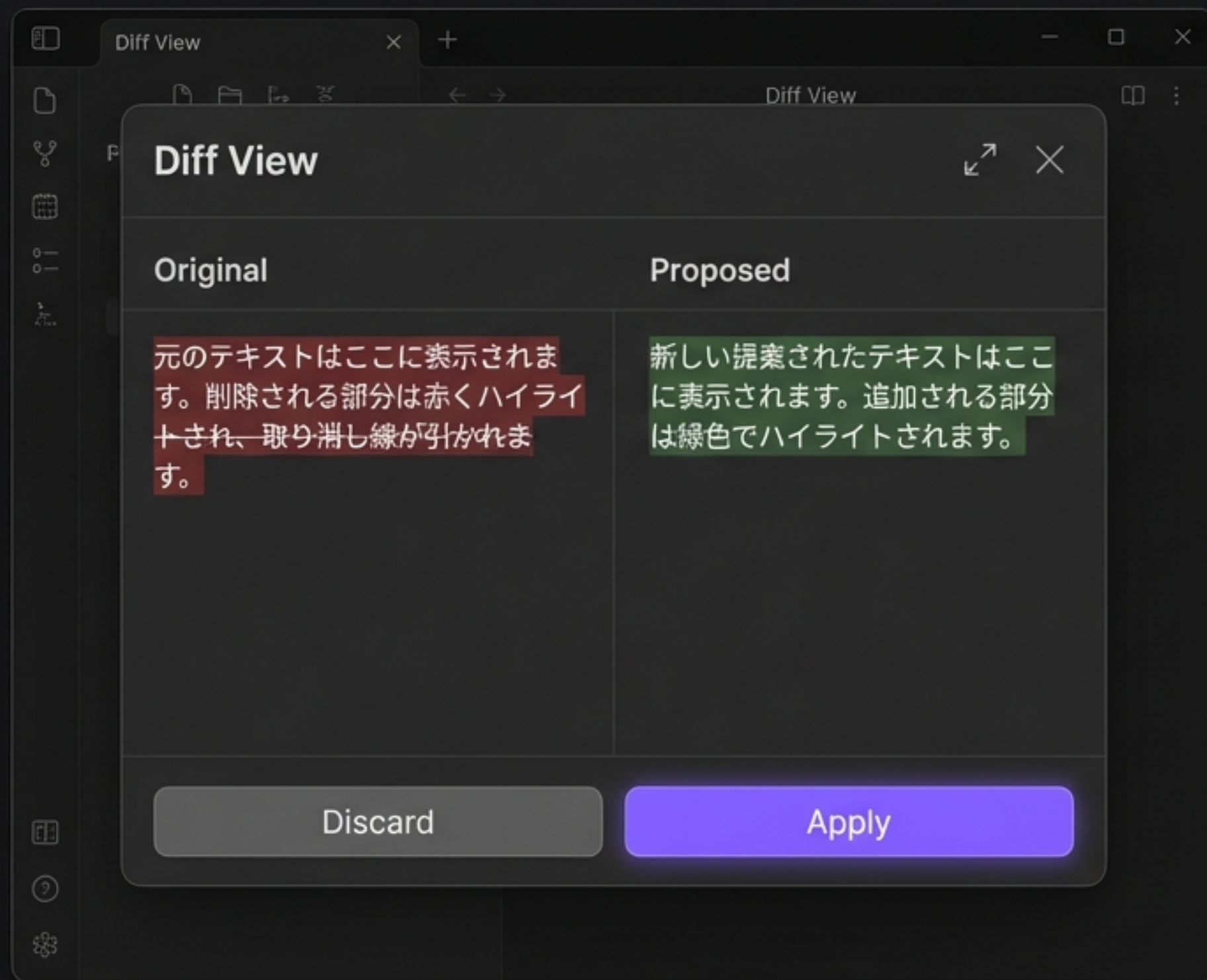
- `/translate`

読みながらその場で翻訳。

• @メンション

- 特定のファイルを '@filename' で指定し、その内容を踏まえた議論が可能。

安心して任せられる「安全な編集機能 (Safe Editing)」



AIは「提案」するだけ

`propose_edit` ツールにより、AIは変更案を提示します。勝手にファイルを書き換えることはありません。

Diff View (差分表示)

変更前と変更後を並べて比較。
納得した場合のみ「`Apply (適用)`」をクリック。

編集履歴の自動保存

すべてのAIによる変更はスナップショットとして記録され、いつでも元に戻せます (`Undo`)。

Function Calling

AIは「ノートを読む」「作成する」「リネームする」といった具体的なツールを使いこなします。

Level 2: 記憶の拡張 (RAG) — もうキーワード検索は不要



Vault全体が知識の源泉

Google File Search または
ローカルベクトル検索を用いて、数千
のノートから関連情報を瞬時に抽出。

意味的検索 (Semantic Search)

単語の一致ではなく、「意味」で検索。
曖昧な問いかけにも、複数の議事録を
横断して回答。

ロングコンテキスト

Gemini 1.5 Proの巨大なコンテキスト
ウィンドウ (1M+トークン) を活かし、
断片的な情報ではなく、Vault全体の
文脈を理解した回答を実現。

Level 3: 自然言語でツールを作る「ワークフロー・ビルダー」

選択したテキストを要約して、日付付きのファイル名で保存して

AI Generating...

[Start]

Prompt
Selection

Command:
Summarize

Note:
Save File

[End]

プログラミング不要

PythonもYAMLも必要ありません。「やりたいこと」をチャットで伝えるだけで、AIが自動化フローを構築します。

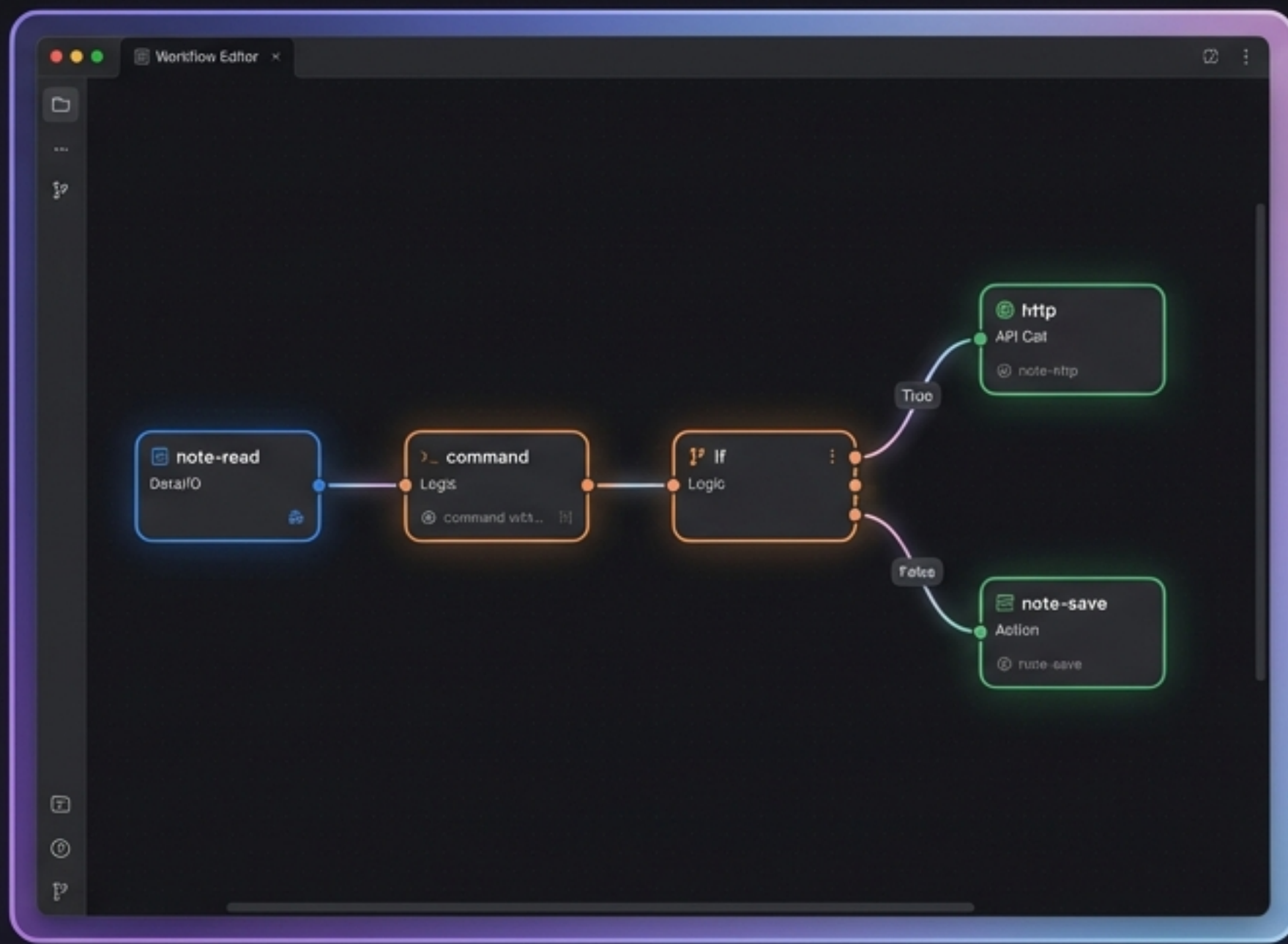
AIによる自動生成プロセス

1. 「Workflow」タブで **+ New (AI)** を選択。
2. 自然言語で要望を入力。
3. **Generate** ボタンで完成。

編集も会話で

「翻訳ステップを追加して」と言えば、既存のフローをAIが修正します。

複雑な処理も自由自在 — 22種類のノードとビジュアルエディタ



多彩なノードタイプ

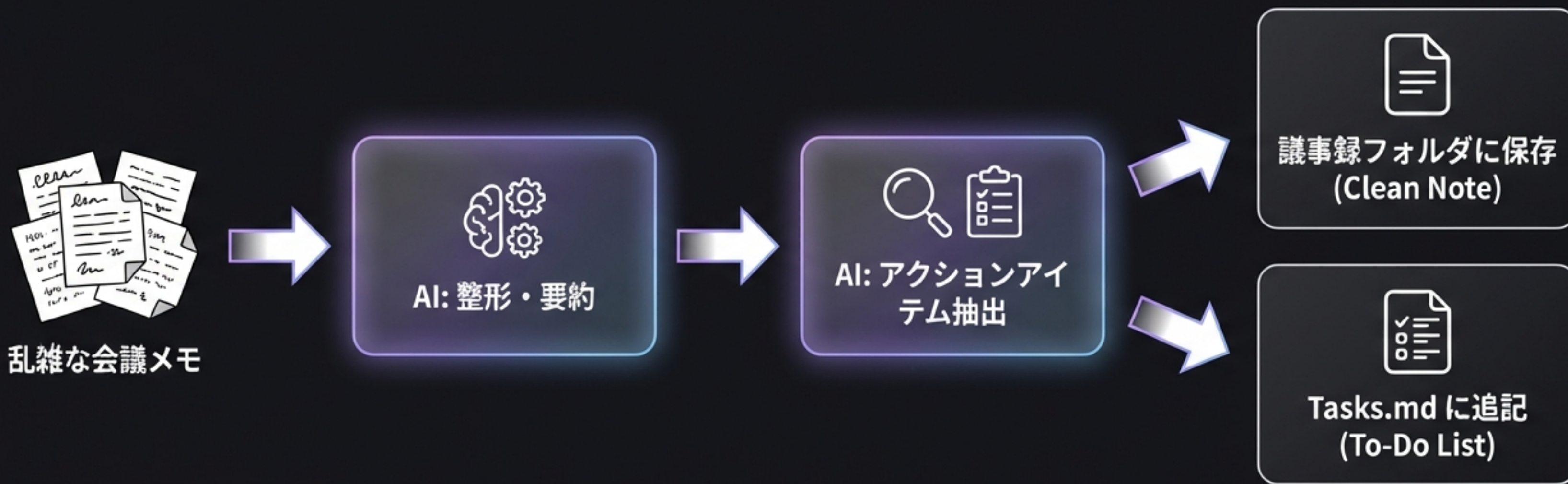
- * Data/IO: `note`, `note-read`, `file-explorer`, `http`
- * Logic: `if`, `while` (条件分岐やループ処理)
- * AI: `command` (LLMへのプロンプト実行)
- * Integration: `mcp` (外部APIやMCPサーバーとの連携)

可視化されたロジック

処理の流れがグラフで見えるため、ブラックボックス化しません。ドラッグ&ドロップで微修正も可能。

実践ユースケース A: ルーチンワークの完全自動化

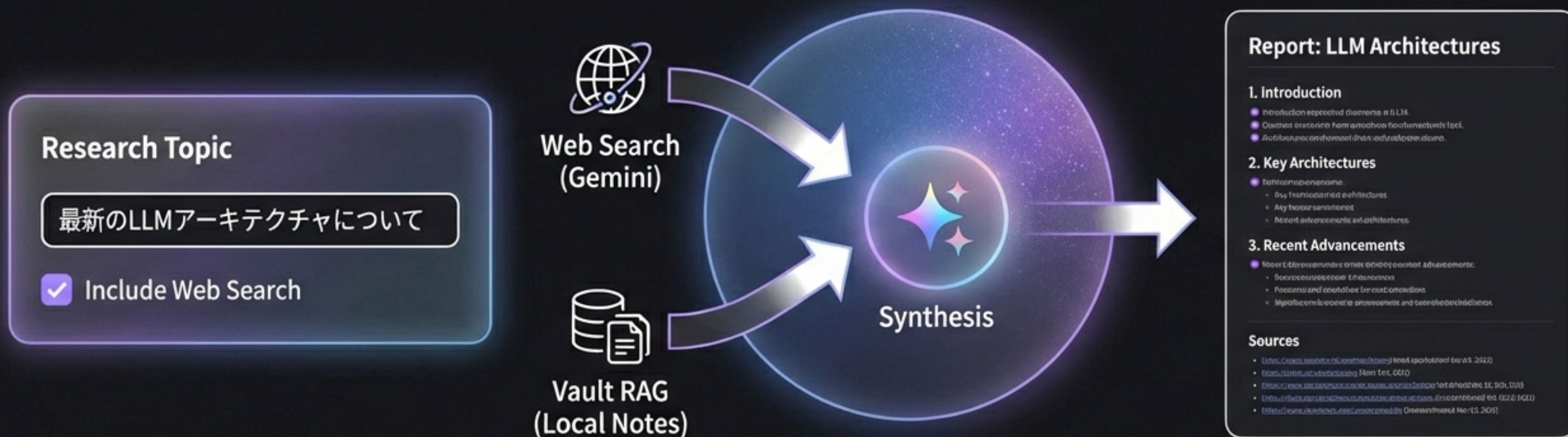
議事録の整理とタスク抽出



Benefit: 終了後ワンクリックで、情報の整理とネクストアクションの登録が完了。管理業務の時間を大幅に削減。

実践ユースケース B: リサーチと学習の高速化

Web検索と知識の統合



Workflow Steps

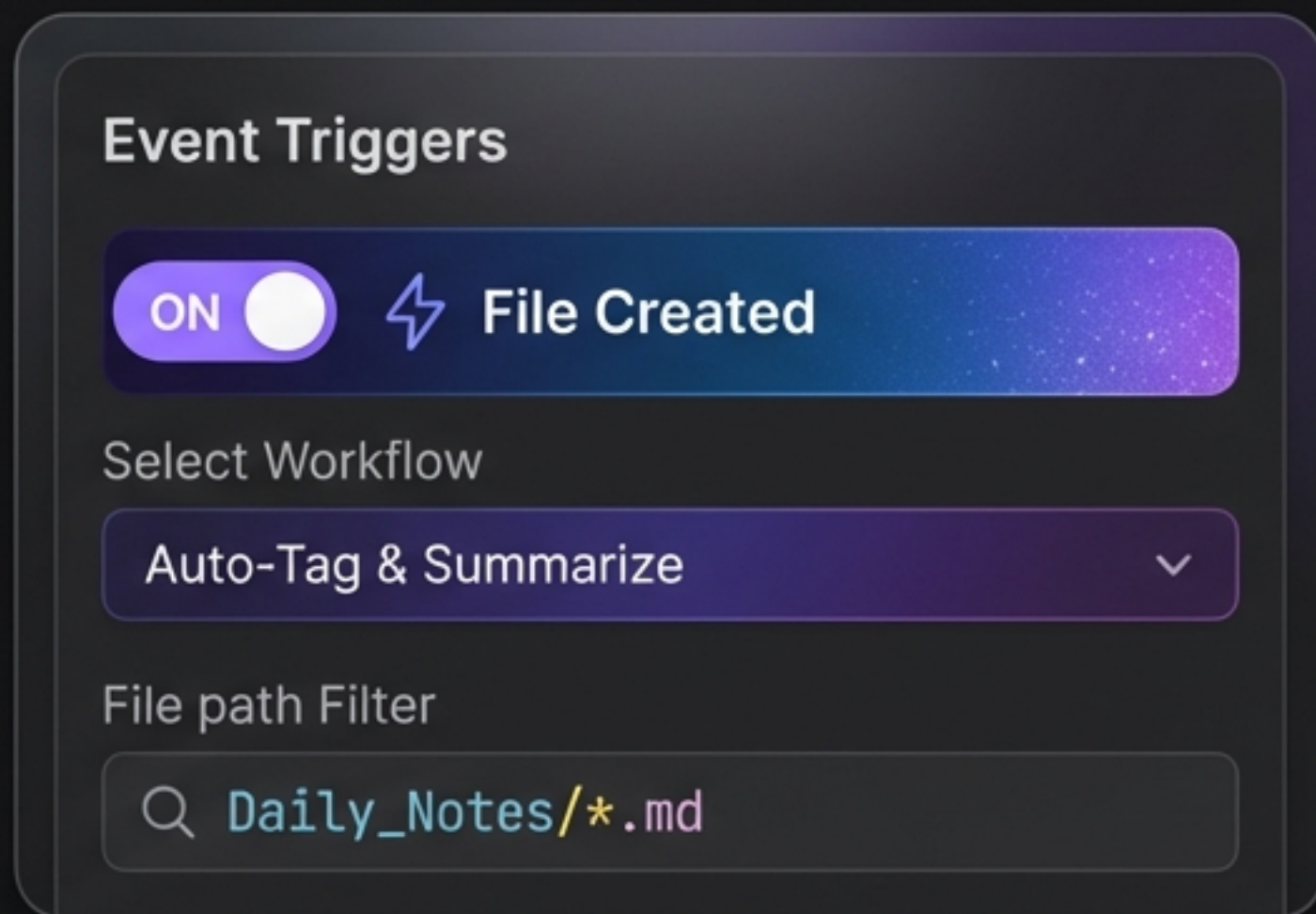
1. トピック入力 → 2. GeminiがWeb検索 → 3. 過去のノートも検索(RAG) → 4. 外部・内部知識を統合してレポート作成

Benefit: 情報収集からドラフト作成までの時間を数時間から数分に短縮。

「勝手に仕事が片つく」魔法 — イベントトリガー

セット・アンド・ フォーゲット

特定のイベント発生時にワークフローを自動発火。あなたが作業していない間も、Obsidianは整理を続けます。



変数活用

変数の `__eventFilePath__` を使うことで、変更されたファイルを動的に特定し処理します。

トリガーの種類

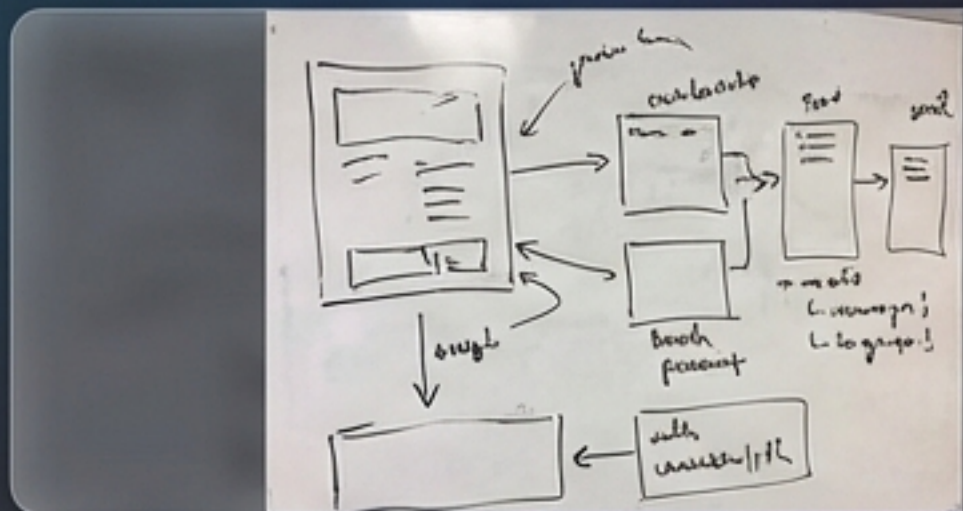
- `File Created`: 新規作成時にタグを自動提案・付与。
- `File Modified`: ファイル保存時にフォーマットを自動修正。
- `File Renamed` / `File Deleted`

例

日報フォルダにファイルが作られたら、自動的にその日の天気をAPIで取得して追記。

マルチモーダル — 画像認識と生成

Vision (Input)

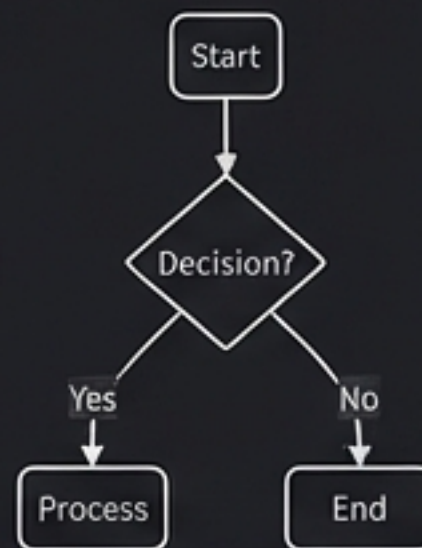


Gemini

Vision API

```
graph TD
  A[Start] --> B{Decision?}
  B -- Yes --> C[Process]
  B -- No --> D[End]
```

Mermaid



画像認識: ノートに貼った写真をAIが解析し、テキスト化やコード化が可能。

Generation (Output)

"A solar system diagram, flat design"

Gemini

Gemini Image Model



画像生成: テキストから挿絵や図解を生成してノートに保存。

🖼️ インフォグラフィック化: `/infographic` コマンドで、
テキスト情報をHTMLベースの美しい図解に変換。

導入は簡単、コストは最小限

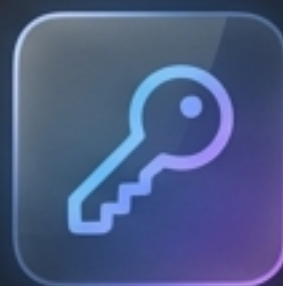
Step 1: Install



インストール

BRATプラグイン経由、またはリリースページから `main.js` を配置。

Step 2: Get Key



APIキー取得

Google AI StudioでAPIキーを取得（無料）。

Step 3: Select Model



モデル選択

設定画面でAPIキーを入力し、モデルを選択。

Pricing Model

- **Gemini API Free Tier** 個人利用なら十分な無料枠があります（レート制限あり）。
- **Pay-as-you-go** 従量課金プランで制限解除も可能。
- **CLIモード** `Gemini CLI`, `Claude Code`, `Codex CLI` などのローカルツールとも連携可能。

なぜ Obsidian Gemini Helper なのか？

Feature	Gemini Helper	Copilot	Smart Connections
チャット (Chat)	○	◎	○
RAG (Retrieval)	○	△	◎
ワークフロー自動化 (Workflows)	◎ (Unique)	×	×
Vault操作 (編集/作成)	◎ (Agentic)	△	×
コスト (Cost)	無料枠あり	要課金	要API

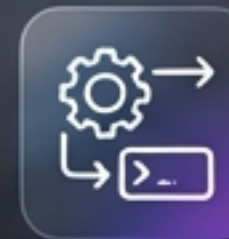
「検索」や「会話」だけでなく、複雑なタスクを「自動化」できる唯一のプラグイン。

あなたのObsidianは、今日から「相棒」になる



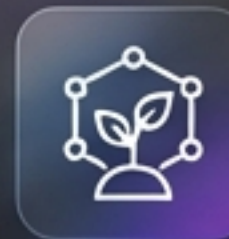
Interact

文脈を理解した対話



Automate

自然言語で作るワークフロー



Evolve

使えば使うほど整理され、
賢くなるナレッジベース

今すぐインストールして、知的生産のスピードを加速させましょう。